

学 校 名	中野区立緑野小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	3人（学生ボランティア）

□ 活動の概要

学生ボランティア（教員を志望）

授業の補助、準備片づけ、授業での児童の見守り、クラスでの児童との交流。週1～2日。

□ コーディネーターの役割

学校からの依頼によりニーズに応じたボランティアを手配する。ボランティアと学校との橋渡しと調整を行い、学校の状況把握をする。



（先生と図工の授業の準備）

□ 活動上の工夫や配慮等

○コーディネーター

学校に行く機会に学校の様子を把握するようにし、人材の情報を持つだけでなく、ボランティアとしてつながられるよう地域のネットワークも大切にしている。

○学生ボランティア

いけないことは注意するが、何でそうしたのか背景を見るよう心がけ、子供の話を聞くようにしている。また、子供たちはボランティアに話しかけたがるが、先生の話聞く、今は作業をするなど、きちんと授業に向き合うよう促している。

□ 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

○学生ボランティアさんの声

教育実習では先生として子供たち全員を見ていたが、今は先生と共に子供たちを見られるので、より個別に子供と向き合うことができる。また、学校のこと、授業以外での先生の仕事を知ることができた。子供たちと接して、自分は子供が好きなんだと実感できた。子供たちの成長のためになりたいと思った。



（図工授業のサポート）

○図工の先生の声

授業の準備、片付け作業が多い科目であり、ボランティアさんに手伝ってもらって助かっている。のこぎりを使うときや、重いものを運ぶときなど、私以外にも子供を見てくれていることは、とてもありがたい。教員を目指すボランティアさんにとって、クラスの授業とは違う子供たちの様子も知ることができるのは良い経験だと思う。

○副校長先生の声

子供たちもボランティアさんを慕っており、教員を志望するボランティアさん自身にとっても良い経験になっている。またボランティアを通して、将来について向き合い、考える機会にもなっている。